



2020年1月22日

17の国と地域でセブン-イレブンを展開 世界で70,000店舗を突破

セブン-イレブンは、世界の17の国と地域でセブン-イレブン店舗を展開し、この度、2019年12月において店舗数が70,000店舗を突破いたしましたのでお知らせします。

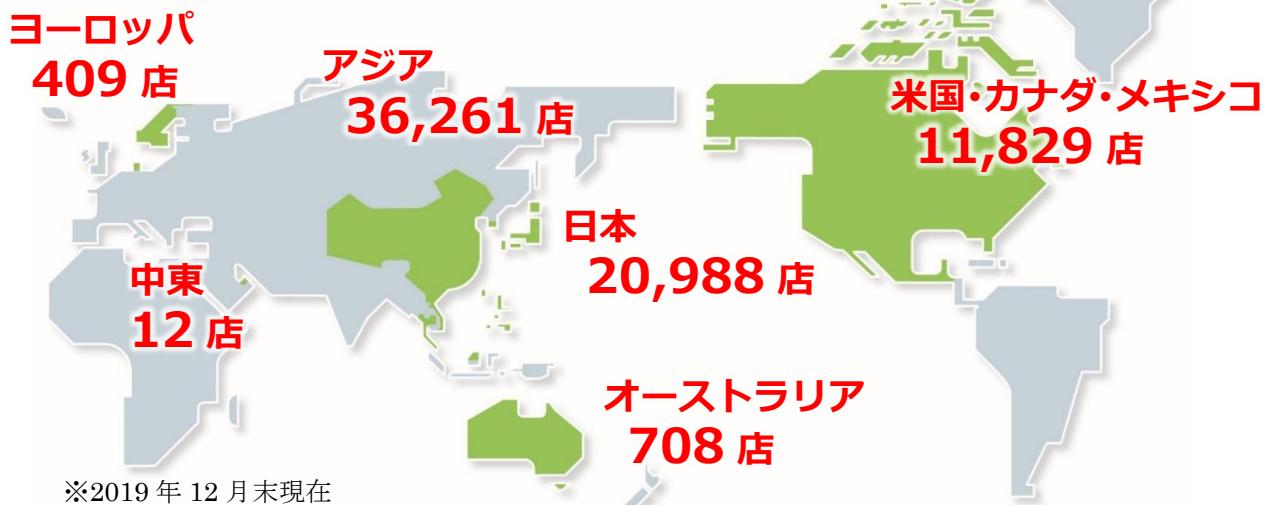
セブン-イレブンは1927年にアメリカ・テキサス州のオーククリフで氷小売り販売店「サウスランド・アイス社(現 7-Eleven, Inc. <本社:米国テキサス州アーヴィング、President and CEO: Joseph M. DePinto>)」を前身とし、コンビニエンスストア(便利なお店)として新しい業態を築いてまいりました。アメリカで生まれた「セブン-イレブン」は、1969年のカナダを皮切りに世界の各地域へ進出し、日本においては1974年に東京都江東区に1店舗目を開店いたしました。現在では世界で17の国と地域で店舗を展開しております。

お客様の消費に対する関心は常に変化しております。セブン-イレブンでは、これまでの商品・サービスの新しさや品質に加え、環境問題や社会課題への貢献等、消費に対する新たな価値観に対して、お客様・加盟店様・お取引先様・地域社会の皆様と共に取り組んでおります。

これまでも、これからも、私たち『7-Eleven』はフランチャイズビジネスの持続的成長に向けて、世界各地の地域で皆様に愛されるお店としての価値の向上に挑戦してまいります。

セブン-イレブンの世界70,000店舗への歩み

1927年	1号店	2006年	30,000店
1952年	100店	2013年	50,000店
1963年	1,000店	2019年	70,000店
1984年	10,000店		



セブン-イレブンの店舗数(2019年12月末現在)

日本: 20,988店舗、全世界: 70,207店舗

以上